

市立第四中学校のシミュレーション(第三版)

1 学校現況等

<p>周辺環境： 甲州街道南側，狛江市境，若葉小学校隣接，周辺住宅街。</p> <p>学校概要： 12クラス，生徒370人，都職員24人，市職員1人（臨時，嘱託含まず）</p> <p>対応時想定： 教職員自身の子どもの引き取り，家族介護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，24人→14人）なお，帰宅した職員の翌日以降の交代出勤については，各職場で事前に状況把握しておく。</p> <p>中学生奉仕活動： 3年生中心（避難者への食事等配布を担当）</p> <p>学区人口： 昼間の人口約2,000人，夜間人口約24,500人（2005年国勢調査）</p> <p>収容可能人数： 一時収容 1,037人，長期滞在 518人（地域防災計画による）</p>

2 想定される係〈全体責任者：学校長〉

児童・生徒対応班（責任者：生活指導主幹 ●●）◎は係のリーダー

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	●●◎ ●● ●●
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童・生徒の引渡しを行う。行方不明の児童・生徒の捜索を消火・巡視係に依頼する。	●●◎ ●●・●● ●●・●● ●●・●●
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童・生徒の捜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	●●◎ ●●・●● ●●・●● ●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	●●◎ ●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	●●◎ ●●

避難所支援班（責任者：●● 副校長）◎は係のリーダー

担 当	業 務 内 容	
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営本部設置場所の決定 ・避難所運営連絡会の設定 ・情報の収集, 整理, 確認及び伝達 ・避難所内の情報提供場所の設置 ・避難者名簿の作成, 整理, 管理 ・市災害対策本部との連絡調整 	●●
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所に使用するスペース ・立ち入り禁止区域の指定 ・避難者の誘導 ・避難所生活のルール of 策定 ・ボランティアの組織化 	●●◎
物資係	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄用品の管理, 配給 ・救援物資の受入れ, 整理, 管理, 配給 ・飲料水, 生活用水の確保, 配給 ・炊き出し 	●●◎
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所設置場所の事前確認 ・医療救護所への協力 (設置されない又は設置されるまで応急手当の実施) ・仮設トイレの確保・設置 ・トイレ用水の確保 ・トイレ, ごみ集積場の清掃・衛生管理・PTSDへの対応 	●●◎ ●●

1日目

時間	状 況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し, 防災行政無線で, 地震の情報, 火の元の確認を周知する(総合防災安全課)	<p>〈学級担任〉</p> <p>①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ, 安全確保(1次避難)</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①理科室, 家庭科室など火気の安全を確認。</p> <p>②学校周辺の火災発生の確認。</p> <p>※学校長を学校防災本部長とし, 生活指導主任・担任12人で保護者の引取りまで生徒対応。避難所開設・運営は副校長ほか12人と市職員1人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後, 一旦体育館に避難(2次避難)</p> <p>②生徒の負傷状況の確認。応急処置。学校医が到着するまで対応。</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では, 教職員が中心的な役割を担う(地域防災計画・学校防災マニュアル)</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所の開設・運営には, 地域の方々の協力が不可欠。</p>

11:25	市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生。	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課が初動本部 を立ち上げ	<p>トイレの問題 →携帯トイレ使用。組 立てトイレは，中庭の けやき庭に設置。汚物 は収集車が入りやす い場所に一時保管。</p> <p>情報収集 →備蓄倉庫からラジオ を取りだし，情報収 集する（調布FM 83.8MHz）</p>	<p>役割分担の確認 →学校は，生徒の安全確 保体制と避難所開設体 制がとれるよう役割を 分担しておく</p> <p>備蓄品と鍵の確認 →教職員全員が備蓄品 な内容と備蓄庫の鍵 の所在を把握してお く。</p>
11:30		①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置	<p>避難所レイアウト・教 室使用計画表・案内板 の掲示 →事前準備してある避 難所レイアウト・教室 使用計画表・案内板を 所定位置に掲示する。 （体育館は生徒で一 杯）</p>	<p>※ 教室配置 1F 事務室（本部） ※設置本部：事務室前にテントを 設営し総合案内とする 1F 応接室（災害対策本部） 保健室（救護室） 1F PTA室（乳幼児連れ，授乳室， 妊婦） 部活室（障がいのある方） 木工室（高齢者） 1階 倉庫（遺体安置所）</p>
11:40		①市民に対し，	〈消火・巡視係〉	

11:45		<p>防災行政無線で、避難所開設を周知する（総合防災安全課）</p>	<p>①校舎の安全確認後、使用不可の教室がある場合にはその旨掲示。その後、生徒は教室に移動（割れたガラス除去）</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>①災害伝言版，学校HP 掲示板，学校安全安心メールで災害保護者に対し生徒の状況報告と引き取り依頼（非常電源利用）</p>	<p>共通課題</p> <p>→災害備蓄倉庫に2リットルボトルを保管。今後学校で保管可能か検討。受水槽の水の確保（直結式でない学校）。トイレは流さない。蛇口は開栓しない。</p> <p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始める。生徒が教室移動を終えたら、避難者を体育館へ。避難所開設。</p> <p>②小さな子ども連れや妊婦の方，高齢者は，障害者は学習室に誘導。</p> <p>③地域の方，教人到着</p>
12:00			<p>〈中学生の奉仕活動〉</p> <p>※避難所でのボランティア活動に従事してもらうためには、事前に保護者に承諾・確認をとっておき、名簿作成しておく</p> <p>※ 兄弟関係の引取確認</p> <p>〈避難誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→生徒の引渡しは，原則各教室で，学級担任が責任をもって行う</p>	<p>共通課題</p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備品に追加する必要がある（総合防災安全課）</p>

共通課題

→医療機関での治療が必要な負傷者の運搬体制は？

12:25		① 災害対策教育部から避難所責任者（●●）を派遣	<p>共通課題</p> <p>→学校内に設置する救護所に。重傷者は、<u>慈恵大学第三病院</u>、<u>杏林大学病院</u>へ</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>※養護教諭による対応が不可能な場合にそなえて、看護師の資格がある保護者や地域人材を事前に調査</p> <p>②避難者 1,000 人</p>
12:30		①市災対本部設置（総合防災安全課）		<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部</u>に現況報告（副校長）</p>
12:40		①災対教育部職員到着	<p>避難所の運営について</p> <p>協議</p> <p>→学校長、避難所運営責任者、避難者、地域の方々で協議。</p> <p>副校長は避難所運営責任者と引き継ぎを行う。</p>	<p>①災対教育部職員到着。学校と協力して避難所運営に当たる</p> <div data-bbox="1062 1308 1437 1413" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>第1次地域応援体制づくり （地域の方々と相談する）</p> </div>
13:00		①若葉小及び都立神代高校へ誘導開始	<p>第四中学校の課題</p> <p>→収容人員いっぱい のとき、若葉小及び都立神代高校と連携</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①生徒に水を提供 （可能なら給食、牛乳提供）</p>	<p>情報提供（随時）</p> <p>→避難者に対して、ラジオ）や掲示板で情報提供（調布FM83.8MHz）</p> <p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者 1100 人。第四中学校避難所満員</p> <p>〈物資係〉</p>

中学生の奉仕活動

			<p>→避難者に飲料水の配布 (情報連絡係)</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>学校から災害対策 教育部へ報告</p> <p>→防災行政無線で、 児童の状況・避難者数（男女別）・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (避難所運営責任者担当)</p> </div>	<p>①避難者に水を提供 〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p> <p>②これ以降他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p>
13:30		市災害本部から職員5人派遣	<p>①生徒引き取り率 5% 370人の5% 約19人</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所に死亡者搬入。毛布で包み プール更衣室で一時保管</p>
14:50		市職員到着		<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、<u>避難所運営に従事</u></p>
14:55				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、校庭に簡易トイレ設置</p>
15:00	震度5弱の余震発生	災对本部招集	<p>〈学級担任〉</p> <p>①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ、安全確保（1次避難） (情報連絡係)</p> <p>校長または副校長は避難所責任</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（避難所責任者）</p> <p>〈物資係〉</p>

16:00		<p>者に生徒の状況を報告</p> <p>共通課題 →パール・ジャッキなどの工具類も救助活動に必要な</p> <p>アルファ米 →ガスが使えず、お湯が作れない場合は水。その場合は早めの準備が必要。</p>	<p>①備蓄倉庫から使うと想定される物を外に出す 準備しておく物 懐中電灯、ローソク、段ボール、バケツ・トレットペーパー・体育用マット・・・ 毛布・ストーブ・トイレ用の水</p> <p>①地域の方々と学校医到着</p> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p>
17:00		<p>生徒引き取り率20%</p> <p>370人の20% 74人</p> <p><u>教職員自身の子どもの引取り</u></p> <p><u>家族介護等で40%帰宅</u></p> <p>24人の40% 10人</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p>
17:30		<p>生徒奉仕活動 (生徒や避難者への食事・水の提供)</p> <p>①生徒296人(80%)に食事・水を提供</p> <p>備蓄品の点検 →宿泊想定数に見合う数量の確保</p> <p>共通課題 →備蓄毛布が足りない。市災害備蓄倉庫から補充する(災害対策市民部,生活文化スポーツ部が輸送担当)</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者750人に食事・水を提供(残4850食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>(避難所責任者)</p> <p>※避難者名簿の作成開始 (体育館ロビーに設置及び掲示板)</p> <p>〈総務・情報係〉</p>
18:30			

21:00		災対本部招集	生徒引き取り率40%	①避難者名簿の作成
			370人の40% 148人	①毛布等の提供 (備蓄 400枚)
22:00		災対本部招集	〈情報連絡係〉	〈総務・情報係〉
			校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告 (副校長避難所責任者)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認 </div>				
			①生徒引き取り率50%	①避難者 550人宿泊
			370人の50% 185人	②市職員と地域の方交代で仮眠
			②生徒185人宿泊	
			③教職員交代で仮眠	

2日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災対本部招集	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認 </div>	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告 (避難所責任者)
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>共通課題</p> <p>→遺体を総合体育館への運搬体制 (災害対策福祉健康部福祉班が担当)</p> </div>				

10:00				①総合体育館へ遺体の搬出
11:00				〈物資係〉 ①食事提供の準備
11:24	24時間経過			
11:30			生徒奉仕活動 （生徒や避難者への食事・水の提供）	
			①生徒に食事と水を提供 111人分（30%）	〈物資係〉 ①避難者550人に食事・水を提供（残4100食）
17:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長避難所責任者）
17:30			生徒奉仕活動 （生徒や避難者への食事・水の提供）	
			〈物資係〉 ①生徒に食事と水を提供 74人分（20%）	①避難者550人，応援地域方々等に食事・水を提供（残3400食）
21:00		災対本部召集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）

22:00			<p>〈救護・衛生係、避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</p> <p>①生徒引き取り率80% 370人の80% 296人</p> <p>②生徒74人宿泊</p> <p>③教職員交代で2時まで仮眠</p>	<p>①生徒20%の370人は保護者負傷等迎えが来れず 避難者 550人</p> <p>②市職員と地域の方交代で仮眠</p>
-------	--	--	--	--

3日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応	
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠	
9:00		災対本部召集	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</p> <p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p> <p>〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>（副校長避難所責任者） 生徒74人（20%の生徒は保護者負傷等迎え来れず）避難者 550人</p> <p>〈物資係〉 ①食事提供の準備</p>		
11:00					
11:24	48時間経過				
11:30			<p>生徒奉仕活動（生徒や避難者への食事・水の提供）</p> <p>①生徒に食事と水を提供 74人</p> <p>〈物資係〉 ①避難者550人に食事・水を提供（残2700食）</p>		
17:00				〈情報連絡係〉	〈物資係〉

17:30			校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
			①生徒に食事と水を提供 74人分	〈物資係〉 ①避難者550人に食事・水を提供（残2050食）
21:00		災対本部召集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者）
22:00			〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認	
			①生徒引取り率90% 370人の90% 333人 ②生徒37人宿泊 ③教職員交代で仮眠	①生徒37人（保護者負傷等で迎えに來れず）避難者550人 ②市職員と地域の方交代で仮眠

4日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①教職員交代で仮眠	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00		災対本部召集	〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （避難所責任者） 生徒37人（10%の生徒は保護者

11:00				負傷等で迎えに来れず) 避難者 500 人 <物資係> ①食事提供の準備
11:24	72 時間経過			

第四中学校の課題

- ①避難所での中学生の奉仕活動に対して，事前に保護者の理解を求める。
- ②収容人員いっぱいとき，若葉小学校及び都立神代高校と連携を図る。両校ともいっぱいの場合には災害対策本部の指示に従う。
- ③地域の防災委員会組織との連携確認。(若葉防災委員会・四つ葉防災委員会)